

総務大臣

松本 剛明 様

# 国の施策等に関する 提案・要望書

(令和5年6月)

鳥取県自治体代表者会議  
鳥取県地方分権推進連盟

鳥	取	県	知	事	平	井	伸	治
鳥	取	県	議	長	浜	崎	晋	一
鳥	取	県	市	長	深	澤	義	彦
鳥	取	県	市	議	西	村	紳	一
鳥	取	県	町	村	宮	脇	正	道
鳥	取	県	町	村	谷	口	雅	人

## 地方税財源の充実・強化について

### 《提案・要望の内容》

- 不透明な国際情勢と経済・社会の混乱、人口減少、少子高齢化、地域の疲弊、感染症への対応など、地方においては、引き続き必要な財政需要が見込まれることから、安定的な財政運営に必要な一般財源総額及び地方交付税総額を確保するとともに、財政力の弱い地方部の自治体においても必要かつ十分な対策が実施できるよう特別な措置を講じること。
- 臨時財政対策債については、法定率引上げ等の交付税原資の確保により縮小・廃止し、臨時財政対策債に依存することのない安定的で持続可能な地方財政を実現すること。
- 今後も増加する社会保障の財源を確実に確保するため、基準税率の引上げ等により、これまで以上に地方交付税の財源保障機能を強化するとともに、東京一極集中が続く中、財源の多寡により行政サービスの地域間格差が生じないように、「地域社会再生事業費」や「地域デジタル社会推進費」の算定等を通じて、財源調整機能を適切に発揮するとともに、税源の偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系を構築すること。
- デジタル田園都市国家構想の推進に向け、地域の実情に応じた施策を地方が継続的かつ主体的に進めていくことができるよう、「デジタル田園都市国家構想事業費」などの地方創生やデジタル実装を通じた課題解決に必要な経費を拡充・継続し、地方財政計画において必要な措置を行うこと。
- こども・子育て支援施策については、自治体間の財政力によって地域間格差が生じることのないよう国の責任において安定的な財源を確保するとともに、地方が実情に応じた独自の取組をきめ細やかに実施できるよう地方財政措置を含め地方財源についても確実に措置すること。

# 国民の政治参加の促進について

## 《提案・要望の内容》

- 投票率の低下や無投票が多数生じている状況を踏まえ、郵便等投票の対象者の拡大、インターネット投票の導入に向けた検討など、これまで以上に有効な政治参加の促進対策の検討を行うとともに、市町村による投票所等の増設や移動支援の取組を一層促進すること。
- 各自治体独自で行う投票率向上・政治意識向上のための取組に対し、財政措置を含めた支援を検討すること。
- 同一日の別の選挙で同姓同名の候補者が生じた場合等に選挙管理委員会の裁量による投票所の工夫を認めるなど、有権者の混乱を避けるための対応について早急に検討を行うこと。

## <参考>

### 1、投票率向上・政治意識向上の促進について

- 選挙は、国民が政治に参加し、主権者としてその意思を政治に反映させることができる最も重要な機会であるが、近年全国的に投票率が低下傾向にあり、鳥取県においても、令和5年の知事選挙及び県議会議員選挙においていずれも過去最低を記録するなど、深刻な状況となっている。

#### 【鳥取県知事選挙及び鳥取県議会議員選挙における投票率の推移】

区分	H19年	H23年	H27年	H31年	R5年
知事選挙	61.46%	59.11%	56.96%	53.09%	48.85%
県議選挙	62.03%	60.55%	57.46%	52.70%	49.15%

- 改選定数に占める無投票当選者数の割合についても、鳥取県において、直近の改選時期における無投票当選者数の割合は、県議会議員選挙では11.4%、町村議会議員選挙では34.9%となるなど、地方議員のなり手不足も深刻化している。
- 各自治体では、選挙時の各種啓発活動や期日前投票所の増設、投票所への移動支援などの利便性・投票環境の向上を図り、また、常時啓発として選挙出前授業等の主権者教育に鋭意取り組んでいるが、投票率の向上への効果は明確には見られていない。

### 2、投票における候補者の混同防止について

- 氏名による投票という制度において、選挙人の意思が正確に反映される投票を担保することは当然の要請であるが、同日に行われる別々の選挙において氏名及び党派が同一の候補者がある場合に、有権者による候補者の混同を防止するための措置が十分ではなく、この度の統一地方選挙において、誤って投票したと申し出る選挙人も生じるなど、公正な選挙の執行に疑義を生じかねず、制度不信による政治離れも懸念されるところである。

#### 【実際にあった有権者の声】

- ・投票所の氏名掲示などが候補者を特定しづらく間違いが生じやすい環境だった。投じたい候補者へ安心して一票を投じられるような改善を考えていただきたい。
- ・知事選挙の候補者が県議会議員選挙にも立候補するものと勘違いした。自分以外にも同じように間違えて投票した人がたくさんいるはずだ。
- ・県議会議員選挙の投票で知事選挙の候補者と間違えて投票した。投票を取消すことはできないのか。